

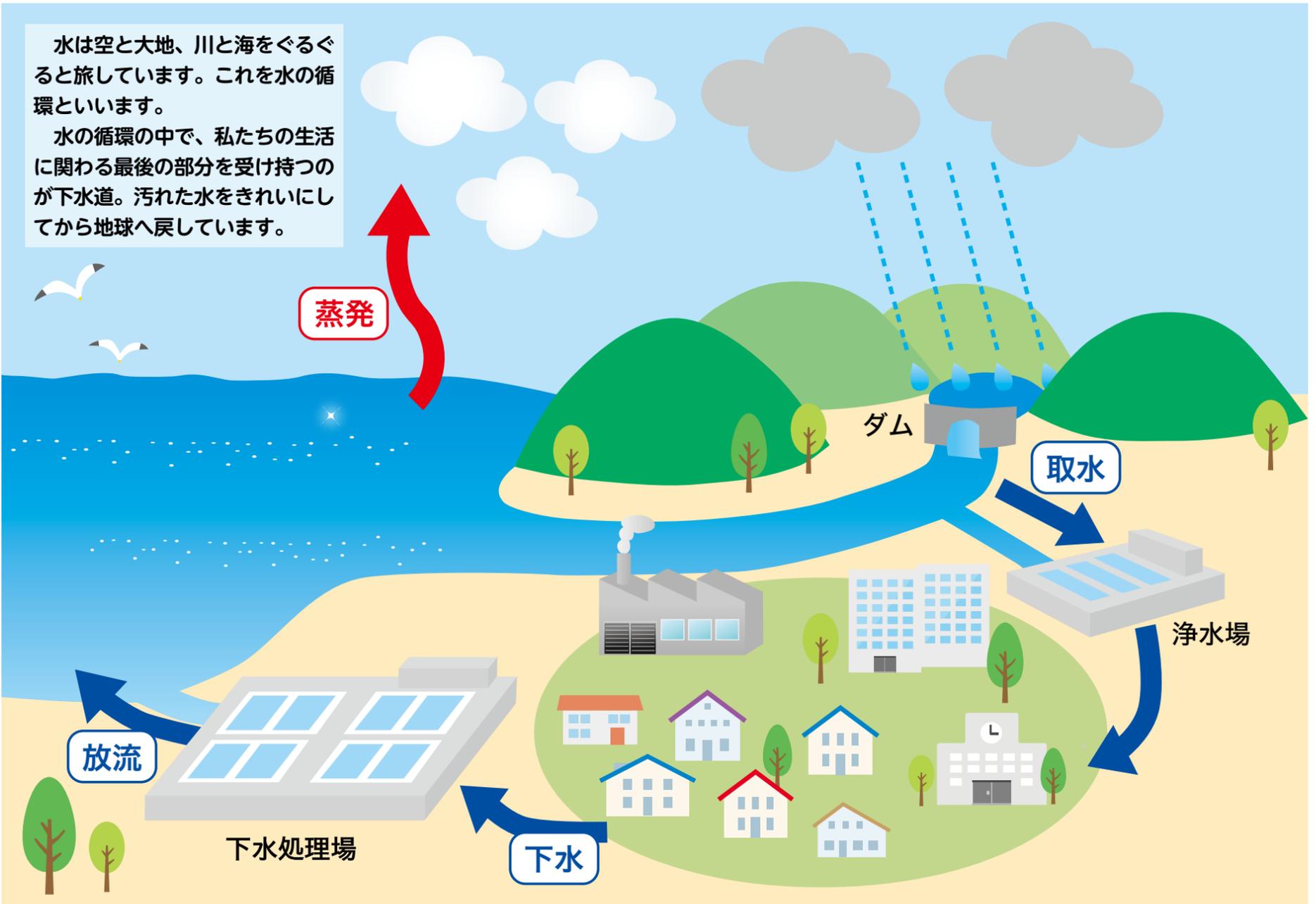
下水道を学ぼう

お風呂や洗濯、トイレなど、私たちは毎日たくさんの水を使っています。もし、下水道がなかったらどうしますか？

自分には関係ないように見えても、実はすごく身近なもの。

見えないところで私たちの快適な生活を支えている、下水道について学びましょう。

閩下水道営業課 ☎245-5411 FAX245-5614



水は空と大地、川と海をぐるぐると旅しています。これを水の循環といいます。

水の循環の中で、私たちの生活に関わる最後の部分を受け持つのが下水道。汚れた水をきれいにしてから地球へ戻しています。

蒸発

ダム

取水

浄水場

放流

下水処理場

下水

下水道の役割

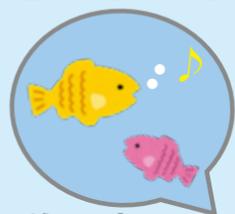
清潔できれいなまちづくり

私たちの家から出る汚れた水は、地面の下にある下水道管を通して、下水処理場に集められます。下水道が整備されることで、街が清潔に保たれ、蚊やハエなど害虫や悪臭の発生を防ぐことができます。



雨が降っても大丈夫

雨水は、雨水管に集められ、ポンプでくみ上げて川や海に流します。街に雨水が溜まり水浸しにならないようにする役割もあります。



美しい川や海を守る

汚れた水は下水処理場できれいにしてから、川や海に流します。魚なども安心して住むことができます。

水をきれいにするには

薄める

身近な方法は、汚れた水をきれいな水で薄めることです。例えば、500ミリリットルの使い終わった天ぷら油を、魚が住めるまできれいにするには、きれいな水がお風呂約500杯分も必要です。



お風呂1杯
=約300リットル

川の自浄作用

川には水をきれいにする微生物が住んでいます。目では見えない微生物が汚れの原因物質である有機物を食べてくれるのです。

しかし、微生物が食べてくれる有機物の量には限りがあります。たくさんの有機物を流すと水中の酸素が足りなくなり、微生物の働きが悪くなってしまいます。

下水道のはじまり

今から約4,000年前、都市の汚れた水を集めて遠くの川へ流す水路をつくりました。これが下水道のはじまりです。近代的な下水道は、ヨーロッパで大流行した伝染病から人々を守るためにつくられました。